

あげまつ

社協だより

向春号
(Vol.74)

2017年2月9日

ふれあいネットワーク

発行者
上松町社会福祉協議会
TEL 52-3560

ありがとうございます。
共同募金配分事業

まごころおせち宅配サービス



12月29日に年末恒例の「まごころおせち宅配サービス」を実施しました。今年度は55件67名の高齢者世帯および障がい者の皆さんにお届けしました。当日の朝8時半からボランティアの皆さんが集まって調理し、真心こめて手作りした8種類の料理を詰めた色鮮やかな“おせち”が出来上がりました。午後2時から配達ボランティアの皆さんの手によって各ご自宅にお届けいただきました。年末のお忙しい中にもかかわらず、調理に18名、配達で11名の個人ボランティアや役場有志の皆さんにご協力いただきました。ありがとうございました。

社協だよりはみなさまからの会費により作られています

みなさまのご協力 誠にありがとうございました

平成28年度上松町社会福祉協議会 ●会費報告●

◇戸別会費の内訳：単位（円）◇

地 区	戸 数	金 額	地 区	戸 数	金 額
上旭町	29	28,600	西中	43	43,000
下旭町	40	40,000	台	7	7,000
上町	29	29,000	西奥	19	20,000
上瀬木	55	55,500	東奥	29	28,500
下瀬木	29	29,600	東里1	117	113,300
本町	26	26,000	東里2	35	36,000
中町	31	31,000	東里3	16	13,400
沖田町	45	45,000	北見帰	39	38,200
常盤町	22	27,000	南見帰	37	37,000
下町	22	22,000	寝覚1	84	82,050
観音	21	19,800	寝覚2	56	50,550
田方	25	25,000	寝覚3	48	48,000
正島	24	23,500	吉野	38	37,450
北栄町	48	48,000	小野	22	21,200
南栄町	49	50,000	荻原	30	29,300
宮前	76	76,250	立町	46	46,000
北上条	29	29,000	倉本上	35	35,500
南上条	18	17,400	倉本下	27	27,000
島	62	60,800	生活支援ハウス	--	--
小田野	48	48,000	計	1,456	1,444,900

○一般会費（1,456戸）
1,444,900円

7月から8月の期間に住民のみなさま、町内等の法人企業のみなさまにご協力いただきました社協会費の集計をご報告します。ご協力いただきました会費は、社協で行う「まごころ弁当宅配サービス事業」や「社協だより」の発行、法人運営・役員事務運営費等、各種地域福祉事業を行っていくための財源として大切にに使わせていただきます。

ご協力誠にありがとうございました。

○法人特別会費（46件） 421,000円

◇法人会費の内訳◇ ご協力いただきました法人のみなさま（46件）（順不同、敬称略）

(有)アーステック (株)あい愛 上松電子(株) 上松町木材工業(協)
上松モータース(株) 上松陸送(株) (株)石田技術コンサルタンツ (株)エマ商会
(有)越前屋 (有)大井木材 上松大畑保険事務所 (株)大澤商店
(有)環境サービス 木曽化工(株) 木曽協和産業(株) 木曽建設産業(株)
(有)木曽鉄工所 木曽農協上松支所 木曽薬品工業(株) (株)共立自動車整備工場
(宗)玉林院 (有)栗林電器 (株)向陽電気商会 (株)黒田葬祭
(有)三和設備 (有)下島木工 (株)しょうきち (株)進藤邦夫商店
(有)田口宇太郎商店 (有)中林工業 (有)南木曽電気商会 西野機械工業(株)
(有)畑政市酒店 (有)林事務所 (有)原文具店 (有)畑中工務店
ひのき精香(株) (有)古瀬建築 (有)フルセ工業 (有)町野産業
山田印刷(株) (有)吉野建築 サンククリーン木曽
NPO 法人上松町こども未来会議 NPO 法人おてつだいネットワーク木曽



11月3日健康と福祉のつどい・不用品バザー義援金報告



不用品バザーの売上金を義援金として送金しました。みなさまのご協力ありがとうございました。

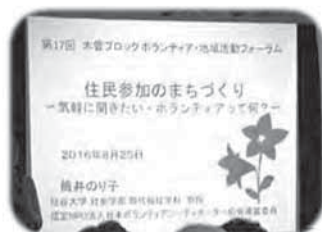
◇平成28年鳥取県中部地震災害義援金 39,030円◇

木曽ブロックボランティア地域活動フォーラム

平成28年8月23日、木曽町開田高原 開田母子センターにて「第16回 木曽ブロックボランティア地域活動フォーラム」が開催されました。郡内各地でボランティア活動に取り組む皆さんが集い、午前中に講演会、お昼は参加者全員で食事をしながらのランチミーティングを行いました。講演会の講師として 龍谷大学社会学部教授 筒井のり子氏をお迎えし『住民参加のまちづくり～気軽に聞きたい・ボランティアって何～』と題して、地域活動やまちづくりに関する具体的な取り組みや、ボランティアの原点や精神についてわかりやすくお話いただきました。フォーラム終了後には各地域の福祉施設(作業所等)による焼き菓子や木工品などの製品販売も行われ、おいに賑わいました。



筒井のり子 氏



講演『住民参加のまちづくり～気軽に聞きたい・ボランティアって何？～』



まとめ・意見交換

作業所製品販売会



ありがとうございます。
共同募金配分事業

希望の旅バス遠足



安曇野アートヒルズ～大王わさび農場：平成28年11月15日(火)

上松町身体障害者福祉協会との共催による“希望の旅バス遠足”が11月15日に実施されました。まずは安曇野アートヒルズを見学。小さなアクセサリーや食器から不思議な形のオブジェまで、色とりどりにきらめくガラス細工に目を奪われました。昼食は安曇野スイス村にてテーブルいっぱいのお料理に大満足。午後は広大な大王わさび農場を散策した後、わさびソフトを食べて一休み。小春日和の穏やかな天候に恵まれ、楽しい一日を過ごせました。



安曇野スイス村



大王わさび農場

ありがとうございます。
共同募金配分事業

平成28年度 上松町社会福祉大会

平成28年11月29日(火) 上松町公民館

上松町社会福祉協議会では「住民みんながお互いに支え合える福祉の地域づくり」を目指して様々な活動に取り組んでいます。あたたかな人間関係に基づく地域福祉を住民ひとりひとりの問題として地域の皆さんと共に考える機会のひとつとして、社会福祉大会を開催しました。



【講演】『明るい終活のおすすめ』 ～今から考えておきたい人生のしめくくり～

第一生命経済研究所主席研究員 小谷みどり氏



(株) 第一生命経済研究所主席研究員 小谷みどり氏 を講師にお迎えし「明るい終活のおすすめ」と題して、誰もが必ず迎える“最期のとき”を不安なく迎えるためには、どのような備えや心構えが必要なのか…重くなりがちなテーマを軽快な関西弁で楽しくわかりやすくお話いただきました。

「今日死んでも大丈夫！という方手を挙げて！？他人に見られてもいいパンツはいてますか？」
「遺影に使える写真はありますか？なければ今日この足で写真屋さんに向ってください。」
「明日ポックリ死んでもいいように、まずは家を整理することからはじめてください。いらない物であふれた家は人に貸すことも売ることも出来ず、使い道のない空き家になってしまいます。残された家族の為に元気なうちに整理しておきましょう。」

始まりの一言から会場中がすっかり先生のペースに引き込まれました。なんとなくまだ大丈夫…と、つい先延ばしにしていまいがちな「死ぬまでの準備」について、「避けられないリスクを受け入れ備える」という視点から捉え、持ち物の整理や生活習慣の見直し、正確な経済状況を把握すること、人との関わりを積極的に持つことなど、現在の生活を振り返り、残された時間で自分がどうしたいのか、どうありたいかということをきちんと考えることが大切だと話されていました。テレビやラジオの番組出演も多い小谷先生は、講演会当日の夜も東京でNHKテレビの朝の生放送番組の打合せがあるとのことで講演終了後すぐに木曽を発たれました。

平日の日中にもかかわらず大勢の方にお越しいただきました。ありがとうございました。

人材育成講座

●第1回・地域塾●



～地域ですっと暮らしたい・・・私たちにできること～

平成28年12月6日 ひのきの里総合福祉センター会議室

主催 上松町社会福祉協議会

「おたがいさま」の気持ちで、共に支え合うこれからの地域づくりのために
“人材育成講座・地域塾”を毎回テーマを変えて開催します。

●第1回●

「誰もが住み慣れた地域で暮らすために」～支えあう地域づくりをめざして～

講師 竹重 俊文 氏（一般社団法人 地域ケア総合研究所 所長）

今回の講座では、これからの地域づくりのあり方や、竹重先生の様々な取組みの軸ともいえる「地域の居場所づくり」や「身近な支え合い」の活動について詳しくお話いただきました。

●お任せ主義の国民の「意識」変えなければ！

- （いざとなったら病院・施設に入れればいい）
 - （その時が来たら考えればいい）
 - （保険料払っているんだから行政を使わなきゃ損だ）
- ・・・そんな考え方は変えてください！！



●少子高齢化到来 崖っぷちに立つわが国 もう先送りは出来ません！

2025年には高齢化のピークを迎えるといわれている日本、今後は「自立支援の医療・介護・福祉」へと変わります。病院は緊急性や専門性を要する治療を行うのみ。治療後のリハビリや予防ケアは、介護や福祉等様々なサービスと連携した在宅医療に移行します。長期の入院や入所を抑制し、自立支援や社会復帰支援を強化して、住み慣れた地域で暮らし続けることを目指します。

●「身近な支え合い」ってどんなことが考えられますか？

災害時の支援はもちろんですが、大切なのは平時（日常）の支え合いです。安否確認の見守りや声掛け、ゴミ出し、移動や買物の支援、食事や調理の補助など、子育てや高齢期の独り暮らしの普段の生活の中の、「ちょっとした困りごと」を気軽にお願いできる仕組みがあるといいですね。



●生涯現役！死ぬまで役割を！

身近な支え合いを継続的な有償支援としての仕組みにすることで、新たな雇用を生み出すことにもなります。出来ることは自分で行い、出来ないことは「おたがいさま」の精神で支え合うことが、行政の制度や年金に頼りながら生きるのではなく、自分の健康は自分で守り、自分の生活は自分で守り、自分の老後と人生の最後を自分で意思表示して生きることにつながります。

デイサービスセンターあげまつ 年末お楽しみ会

平成28年12月14日(水)～17日(土)

昨年12月、デイサービスセンターあげまつでは「年末お楽しみ会」を開催しました。

上松町内や木曽郡内で活動される皆さんをお招きし、楽器の演奏や歌、紙芝居や踊りなどを発表していただきました。きらびやかな飾り付けをされたセンター内で、4日間にわたって様々な催しが行われ、笑い声や拍手でいっぱいの楽しい午後のひとときとなりました。



～ 発表団体・各演目 ～

- ・ 12月14日(水) 上松町民謡踊り研究会・・・民謡の踊り
- ・ 12月15日(木) 橋場座(大桑村)・・・紙芝居「白波五人男」
愛唱会・・・合唱披露
- ・ 12月16日(金) ハーモニカクラブ・・・ハーモニカ演奏
- ・ 12月17日(土) 小森林の会・・・バンドーラ演奏



「上松町民謡踊り研究会」の皆さん



「愛唱会」の皆さん



「橋場座」の皆さん



「小森林の会」の皆さん



「ハーモニカクラブ」の皆さん

お忙しい中、また寒い中お越しいただき、素敵な演奏・演技をご披露いただきました皆様、本当にありがとうございました。今後の一層のご活躍を期待しています。

平成27年度上松町社会福祉協議会決算報告

総決算額 166,224,368 円

収 入		支 出	
科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
社協会費収入	1,940,423	人件費支出	104,340,704
寄附金収入・受取利息収入	57,424	事業費支出	21,199,626
経常経費補助金収入	26,786,291	事務費支出	7,675,928
受託金収入	11,300,400	貸付事業支出	343,000
事業収入	4,832,433	分担金支出	67,000
貸付事業収入	132,370	助成金支出	669,000
負担金収入	100,115	その他の支出	143,956
介護保険収入	68,989,039		
障害福祉サービス等事業収入	1,153,628		
その他の収入	3,911,494		
基金積立資産取崩収入	2,000,000	基金積立資産支出	2,051,727
積立資産取崩収入	22,685,580	積立資産支出	8,506,965
その他の活動による収入	7,220,675	その他の活動による支出	3,874,272
前年度繰越金	15,114,496	次年度繰越金	17,352,190
収入合計	166,224,368	支出合計	166,224,368

～上記決算額を、各事業ごとで分類すると下記の内訳になります。～

<事業別決算内訳>

事業名			金額(円)	事業名			金額(円)
拠点① 法人本部	法人運営事業		19,275,960	拠点② 介護事業部	訪問介護事業 (ホームヘルパー)		32,095,383
	移送サービス事業		7,071,300		通所介護事業 (デイサービス)		61,230,302
	生活支援ハウス事業		6,577,000		居宅介護支援事業 (ケアマネ)		5,361,672
	生きがい活動支援通所事業		2,715,080		障害者支援給付事業		1,223,413
	軽度生活援助事業		911,252				
	認知予防事業		2,082,000		次年度繰越金		8,712,896
	地域福祉事業		4,766,456		(拠点②計) 65.3%		108,623,666
	配食サービス事業		2,369,550				
	共同募金配分金事業		3,192,810				
	次年度繰越金		8,639,294				
(拠点①計) 34.7%			57,600,702				
合 計 (拠点①+②)							166,224,368

ありがとうございます。
◇共同募金配分事業◇

◇ お 知 ら せ コ ー ナ ー ◇

布団丸洗い クリーニングサービスを行います。

高齢者世帯の方や障害者の方、寝たきりの方等、寝具の洗濯等が困難な方を対象にお布団の丸洗いサービスを行っています。

ご希望の方は、前日までに上松町社協へお気軽にご連絡ください。

＊日 時 <回収日> **2月17日(金)・3月17日(金)(毎月第3金曜日)**

※ご自宅までお布団を取りに伺い、洗濯乾燥後配達日（一週間後）にお届けします。

＊対象となる方 町内にお住まいのおおむね70歳以上の一人暮らし高齢者、
高齢者世帯、寝たきりの方、障害者の方 等

＊利 用 料

掛布団(羽毛)	4,300 円	掛布団(普通)	2,200 円
敷布団(普通)	2,000 円	毛布(2重)	1,400 円
コタツ布団(普通)	2,400 円	他	



※お布団の種類によって利用料が異なります。

※1回につき、お一人3枚までとさせていただきます。

その他、ご希望がありましたら、お気軽に社協までご連絡ください。

ありがとうございます。
◇社協会費事業◇

『まごころ弁 当』はいかがですか？

ボランティアのみなさんのご協力により、週2回お弁当の宅配サービスを行っています。
栄養たっぷり、まごころこもった手作りの味です。ご希望の方は、お気軽にご連絡ください。

＊お届けする日 **火曜日と金曜日のお昼**（祝祭日等の時はお休み）

＊ご利用いただける方 おおむね70歳以上の一人暮らしや高齢者世帯の方
障害のある方等、日中の食事の支度が困難な方

＊利 用 料 **お 弁 当：410円 おかずのみ：360円**

※おかゆやきざみ食など、ご希望の方はご相談ください。



「調理・配達ボランティア」募集中！

調理や配達にご協力いただけるボランティアの方も募集しています。お手伝いいただける方はご連絡ください。（「調理」又は「配達」での活動となります。）

＊「調理」…9時～12時頃まで（月に1度 火曜日か金曜日）

健康センター調理室にてお弁当づくり

＊「配達」…11時頃～12時頃（火曜日か金曜日の月1回～4回）

出来上がったお弁当を利用者のお宅までお届け。

※運転できないけどご近所なら…という方も大歓迎！！

（ボランティアさん宅までお届けしたお弁当を配達していただきます。）



【問合せ・連絡先】社会福祉法人 上松町社会福祉協議会（電話）**52-3560